

東京ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業環境安全委員会
第18回議事要旨(案)

- 1 開催日時 平成21年10月30日(金) 15:00~17:00
- 2 開催場所 ホテルルートイン東京東陽町2階 大会議室
- 3 出席者 中杉委員長、伊東委員、岩崎委員、風祭委員、川名委員、木下委員、佐古委員、高村委員、谷川委員、細野委員、村山委員

4 議事〈公開〉

議事「東京PCB廃棄物処理施設の操業状況について」

事務局から、資料に基づき、施設の操業状況、環境測定結果、トラブル報告、安全教育訓練、ヒヤリハット等について説明。

主な意見は以下のとおり。

- ・PCB廃棄物処理状況について
PCB廃棄物処理特別措置法に基く処理計画に変更はないか。
(J)平成23年に処理計画の見直しすることとなるが、現在は当初処理計画に基き安全確実な処理を実施していきたい。
- ・排気中のIPA環境保全協定値超過について
活性炭の適正管理を行ない、無駄の少ない寿命管理が望まれる。
- ・作業安全衛生管理について
モニタリングを有効に活用し、現場で働く作業員の健康を第一に考えて処理を行なうこと。
- ・トラブル発生状況について
毎回トラブル報告が多く住民の不安にも繋がる。ヒューマンエラーをなくしトラブルがなくなるようにされたい。また、地下ピット排水の汚染など作業員の慣れによる注意散漫が見受けられるのではないか。
(J)気が緩むことのないよう安全教育等を継続し、また表彰制度等の実施により作業員の定着化を図りたい。